



令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果が過日公表されました。本校の結果については詳しく分析し、不十分な点を補充指導で取り上げているところです。裏面には由利本荘市の調査結果を掲載いたしました。質問紙についての回答は次号でお知らせします。また、問題については、以下のホームページでご覧いただけます。

<https://www.nier.go.jp/22chousa/22chousa.htm>

◎本調査において、岩谷小6年生の【身に付いている力】と【課題となる力】

(1) 国語科

【身に付いている】

- 表現の効果を考える。

【課題】

- ▲登場人物の相互関係について、描写を基に捉える。
- ▲互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる。
- ▲文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける。



(2) 算数科

【身に付いている】

- 二つの数の最小公倍数を求めることができる。
- 図形を構成する要素に着目して、その図形の意味や性質、構成の仕方について理解している。
- 百分率で表された割合を分数で表すことができる。

【課題】

- ▲百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めることができる。
- ▲伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述できる。
- ▲表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めることができる。
- ▲分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察できる。
- ▲「学級活動における話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」

(3) 理科

【身に付いている】

- 自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことができる。
- 問題に対するまとめを導き出すことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録している。
- 自分で発想した実験の方法と、追加された情報を基に、実験の方法を検討して、改善し、自分の考えをもつことができる。
- 観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。

【課題】

- ▲提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。
- ▲観察などで得た結果を、他者の気づきの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。
- ▲観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。
- ▲実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる。

(4) 質問紙 … 次号(第38号)に掲載します

◎結果を受けての取り組みについて

- ・正答率の低かった問題を中心に、問題の意味、図や表の活用のしかたなどについて解説を行い、回復指導に努める。
- ・類似した問題に取り組むことで定着の確認を行うとともに、全体的な学習内容の復習を行う。
- ・全ての教科を通して、一人一人が考え方をもちたり、意見を発表したりする場面を設定し、児童の主体的な学習を促すとともに、「わかった・できた」を実感できる授業づくりを工夫する。
- ・縦割り活動や委員会活動、各種行事を通して、一人一人が活躍する場面を多く設け、互いの頑張りを認め合い、最高学年として成長している姿を実感できるようにする。

